

奈良介護大賞 募集要項

～みんなでできるよ シアワセ介護～

●募集対象

奈良県内で、「オリジナリティあふれる介護の工夫をしている」、「地域の人たちに介護のことを知ってもらい協力し合う取組をしている」など、介護する側も介護される側ともに幸せに生活していけるような活動を行っている個人の方や団体、事業所等。

●主な応募の条件

次のうち、いずれかの活動を継続して行っていることとします。

- ①要介護者、介護者、支援者のネットワークづくりをしている、または、ネットワークの発展のための活動を行っている。
- ②社会資源などとうまく連携しながら介護の負担を軽減するような活動や、要介護者の生活の質を高める活動、介護者の支援活動等を行っている。
- ③介護技術を工夫して介護の質を高めている、介護を支えるユニークな取組をしている。
- ④介護のイメージ（大変である等）を変えるような取組をしており、介護に携わる人の支援をする活動をしている。
- ⑤介護について地域住民で活動しているもしくは、地域で介護を考える取組をしている。

応募方法

所定の推薦書に必要事項を記入し、活動の内容がわかる資料（プロフィール、活動内容、エピソードなどがわかる資料等）とともに、下記の応募先へ郵便でお送りください。
自薦・他薦を問いません。

表彰・発表

2022年11月3日（木・祝）「なら介護の日2022」で表彰式を行います。
※奈良介護大賞受賞団体は活動紹介動画を制作する予定です。

応募締め切り

2022年9月16日（金） 必着

賞

- 奈良介護大賞 若干名（団体） 賞状・副賞
- あたたか介護賞 若干名（団体） 賞状・副賞
（副賞は商品券を予定しています。）

選考委員

学識経験者・社会福祉事業の実施に関係のある者・社会福祉関係団体の代表者・関係行政機関の職員



※昨年度は奈良県庁内で表彰式を行いました。

ご応募・お問い合わせ先

奈良介護の日実行委員会事務局 奈良介護大賞担当

〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県 長寿・福祉人材確保対策課内
TEL：0742-27-8041（ダイヤルイン） FAX：0742-26-1015



～みんなでできるよ シアワセ介護～

奈良介護大賞募集



みんなが支え合い、
幸せになる。
そんな介護の取組を
募集します！

苦勞が多いものと語られがちな介護ですが、誰かの生命や生活、人生を支えることは、時に喜びや学びをもたらすことがあります。そして、介護をする人を支えることにより、周囲の人にもまた身近な人を気かけ、支える力を育んでいくことができます。このように介護を通して地域全体に広がっていく支え合いの文化こそが、未来に残せる大きな財産だと考えています。

今年も、家庭や地域における様々な介護の取組を募集し、素晴らしい事例を「奈良介護大賞」として表彰することとしました。取組の形や規模は問いません。ご家庭での介護の取組や地域での介護予防の取組など、多くの皆様からのご応募をお待ちしています。

記念シンポジウム

「何が起きていたのか？」
～コロナ禍の奈良県のケアの現場で～

奈良県医師会安東範明会長をはじめ、高齢者施設や障害者施設、在宅の現場で活躍する方々をパネリストにむかえ、新型コロナウイルス感染症によって、ケアを担った人たちの状況はどうだったのか、その状況をどのように乗り切ったのかといった情報を共有し、次に備えることを議論します。

啓発イベント

入場
無料

なら介護の日2022

2022年11月3日（祝）
＜開場12:15 開演12:45 終演16:10＞

会場：なら100年会館

- 奈良介護大賞の表彰 ●親守唄・歌会
 - 記念シンポジウム ●展示・相談・体験コーナー
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる場合があります。

○主催○ 奈良介護の日実行委員会

◆実行委員会構成団体

（公財）介護労働安定センター奈良支部／（一社）コスモス成年後見サポートセンター奈良県支部／（公社）成年後見センター・リーガルサポート奈良支部／（一財）たんぽぽの家／（一社）奈良県介護福祉士会／（一社）奈良県言語聴覚士会／（一社）奈良県作業療法士会／（社福）奈良県社会福祉協議会／（一社）奈良県社会福祉士会／奈良県住民参加型在宅福祉サービス連絡会／奈良県障害者福祉連合協議会／奈良県食サービスネットワーク／奈良県地域包括・在宅介護支援センター協議会／（公社）奈良県理学療法士協会／奈良県老人福祉施設協議会／奈良県老人保健施設協議会／（公財）奈良県労働者福祉協議会／（一社）日本福祉用具供給協会奈良ブロック／（公社）認知症の人と家族の会奈良県支部／（社福）わたぼうしの会／奈良介護士会／（一社）日本介護美容セラピスト協会／奈良県

◆後援（予定） 朝日新聞奈良総局／毎日新聞奈良支局／読売新聞奈良支局／産経新聞社／奈良新聞社／NHK奈良放送局／奈良テレビ放送株式会社／近鉄ケーブルネットワーク株式会社／奈良市／（社福）奈良市社会福祉協議会／（公社）奈良県看護協会／（特非）奈良県介護支援専門員協会／（一社）奈良県医師会

◆協賛（予定） 奈良県信用金庫協会（奈良信用金庫 大和信用金庫 中央信用金庫）／（公財）森田記念福祉財団



奈良介護大賞

田原ふる里ほっとステーション（奈良市）

奈良市東部の中山間地域に位置する過疎化が進んでいる奈良市田原地域で、地域の農産物の振興と地域のPR、都市と農村の交流を目的として産直市場の運営と弁当販売を行っている団体。生産者の大半が80歳前後の女性であり、生きがいを感じながら野菜作りをしている。

また、産直市場の野菜等の食材を使ったお弁当は、地域内の料理困難な高齢者の食の面で非常に貢献している。閉じこもりの高齢者に外へでてもらうためのイベントとして出張販売も行っており、地域福祉活動の一翼も担っている。

《活動風景》



あたたか介護賞

(敬称略)

受賞者	活動
-----	----

和里（にこり）
（大和高田市）



ユニット型特別養護老人ホームとして、特養・ショートステイ・デイサービス・居宅介護支援事業所の4事業を展開している。ユニットケア、認知症ケアに関して、先進施設や全国の有志と交流があり、介護の質を高める機会が定期的であり、奈良県内の認知症ケアの知識および技術の向上ならびに保健・福祉に貢献することを目指して、定期的に研修会なども主催している。

ユニークな福利厚生が複数あり、介護に携わる人の支援にも務めている。

ひかりが丘ふれあいクラブ
（生駒市）



地域高齢者の集まりである老人クラブによって立ち上がった通いの場。コロナ禍で通いの場が中止していく中、活動の機会づくり、見守り、フレイル予防につながる「あなたの『元気』を届けよう！運動」を実施。事前に配付された「元気ですカード」を集会所に持参し、カードと引き換えに花のシールを「元気の木」に貼る。運営者は「元気ですカード」により参加者の近況や体調が把握でき、回を重ねるごとに増えていく花びらを見て仲間とのつながりを視覚的に感じてもらえる効果があった。結果的に、コロナ禍以前よりサロンや百歳体操等への参加者が増加している。

笠縫住宅 ヒマワリの会
（田原本町）



高齢化率が高く、救急車が頻繁に呼ばれる田原本町南部の笠縫住宅で「地域の安全と助け合い」と「自分たちができることをできるときに」を合言葉に住宅内の整備や小学校の登下校の見守り、お年寄りの見守りなど様々な活動を行う団体。高齢者を見守る「安心ネットワーク」を構築し、見守られる高齢者、見守る住民が自然な形で見守り、生活の異変があればスムーズに対応するマニュアルが作られている。

高齢者の孤独を防ぎ、気軽に集まり見守れる場所があればと「お茶ともの集い」を開催し、安心ネットワークを通じて異変にいち早く気づく工夫をしている。